



平成30年(ワ)第164号, 第185号

損害賠償請求事件

原告 片倉一美 ほか32名

被告 国

証拠説明書(2)

平成31年2月28日

水戸地方裁判所下妻支部合議係 御中

被告指定代理人

高	洲	昌	弘
川	端	裕	子
佐々	木		亮
渡	邊	千	夏
関	川	卓	史
高	辻	僚	太
益	子	浩	志
志	賀	富士夫	
石	井	建	吉
倉	持	高	志
佐	藤	寿	延
青	野	正	志
藤	田		正

石	川	喜	則
福	島	信	之
中	野	昌	一
高	橋	俊	三
栗	原		寛
柏	木	大	輔
竹	中	優	香
池	田	大	介
小	淵	康	正
金	子	隆	信
小	澤	太	郎
内	堀	寿	美男
大	須	榮	一
関	島	卓	也
青	山	貞	雄
石	田	和	也
星	尾	日	明
齊	田	勇	志
遠	山	和	広
関	口		豊
金	森	正	博

略語は従前の例による。

号証	標 目 (作成者)		作成 年月日	立証趣旨	備考
乙19	「鬼怒川の概要」及び 「平成27年9月関東 ・東北豪雨」について (事務所)	写し	平成 29.8	鬼怒川の概要・来歴及び本 件洪水の概要等	
乙20 の1	利根川水系河川整備基 本方針 (国土交通省河川局)	写し	平成 18.2	利根川水系の概要・来歴及 び本件基本方針の内容及び 来歴等	
乙20 の2	利根川水系河川整備基 本方針検討資料(基本 高水等に関する資料) (国土交通省関東地方 整備局)	写し	平成 17.12.6	本件基本方針における基本 高水の検討内容等	
乙21	利根川水系鬼怒川河川 整備計画【大臣管理区 間】 (国土交通省関東地方 整備局)	写し	平成 28.2	鬼怒川の概要・来歴及び鬼 怒川における河川整備計画 の内容等	
乙22	報告書「鬼怒川の石井 地点上流域における流 域平均3日雨量のデー タ一覧」 (事務所職員)	原本	平成 31.2.25	鬼怒川の石井地点上流域に おいて本件降雨により過去 最大の雨量を観測したこと	

乙23 の1	報告書「鬼怒川水海道 平成10年（西暦19 98年）8月時刻流量 月表」 （事務所職員）	原本	平成 31.2.25	平成10年8月の台風4号 における鬼怒川水海道地点 の流量は約2345 m ³ /s で あったこと
乙23 の2	報告書「鬼怒川水海道 平成10年（西暦19 98年）8月時刻水位 月表」 （事務所職員）	原本	平成 31.2.25	平成10年8月の台風4号 における鬼怒川水海道地点 の水位は4.81メートル であったこと
乙24 の1	報告書「水海道地点の 年最高水位データ一 覧」 （事務所職員）	原本	平成 31.2.25	水海道地点において平成2 7年9月10日に観測史上 1位の水位を記録したこと
乙24 の2	報告書「水海道地点の 本件洪水時における時 刻水位月表」 （事務所職員）	原本	平成 31.2.25	水海道地点において平成2 7年9月10日にハイウォ ーターレベルを5時間もの 間上回る水位に至っていた こと
乙25	報告書「鬼怒川水海道 地点の年最大流量デー タ一覧」 （事務所職員）	原本	平成 31.2.25	水海道地点において平成2 7年に既往最大流量を観測 したこと

乙26	常総市都市計画マスタープラン（抜粋） （茨城県常総市）	写し	平成 22.3	鬼怒川下流区間の流域の地域的特徴等
乙27	圏央道茨城県区間開通記者発表資料 （国土交通省 東日本高速道路株式会社）	写し	平成 29.1.31	平成29年に常総市に圏央道が開通するなど、同市域において広域道路網の整備が推進されてきていること
乙28	〔逐条解説〕河川法解説（改訂版）（抜粋） （河川法研究会）	写し	平成 22.8.20	河川整備基本方針を定める際には社会資本整備審議会の意見を聴かなければならないとされていること等
乙29 の1	利根川百年史 治水と利水（抜粋）（700ページから始まるもの） （利根川百年史編集委員会）	写し	昭和 62.11.24	大正15年に鬼怒川の治水計画が立案されたこと等
乙29 の2	利根川百年史 治水と利水（抜粋）（1051ページから始まるもの） （利根川百年史編集委員会）	写し	昭和 62.11.24	本件水門及び本件排水機場の設置の経緯等
乙30	利根川増補計画資料	写し	昭和	昭和10年9月及び昭和1

	(内務省)		14.1	3年8月の洪水を踏まえて昭和14年に策定された河川整備計画の内容	
乙31	利根川水系工事実施基本計画及び流量改訂計画説明書 (建設省河川局)	写し	昭和48	昭和48年工実の内容等	
乙32	利根川水系工事実施基本計画 (建設省河川局)	写し	昭和55.12	昭和55年工実の内容等	
乙33	利根川水系工事実施基本計画 (建設省河川局)	写し	昭和62.8	昭和62年工実の内容等	
乙34	利根川水系工事実施基本計画 (建設省河川局)	写し	昭和63.3	昭和63年工実の内容等	
乙35	利根川水系工事実施基本計画 (建設省河川局)	写し	平成4.4	平成4年工実の内容等	
乙36	利根川水系工事実施基本計画 (建設省河川局)	写し	平成7.3	平成7年工実(その一部が本件整備計画とみなされる。)の内容等	

乙37	概要 八間堀川（茨城県ホームページ） （茨城県）	写し	平成 31.1.11 プリント アウト	八間堀川の概要
乙38	解説・河川管理施設等構造令（案）（抜粋） （縄田照美）	写し	昭和 48.1.20	河川管理施設等の構造の基準の内容
乙39	[平成29年版] 河川六法（抜粋） （河川法研究会）	写し	平成 29.8.31	同上
乙40	鬼怒川・小貝川の排水機場（抜粋） （事務所）	写し	平成 16.3	本件水門の諸元及び本件排水機場ポンプの排水能力等
乙41	八間堀排水機場操作規則 （関東地方整備局）	写し	平成 7.10.5 施行	本件ゲート及び本件排水機場ポンプの操作に係る規則の内容
乙42	平成27年9月9日から11日に関東地方及び東北地方で発生した豪雨の命名について （気象庁）	写し	平成 27.9.18	本件降雨が記録的な大雨であったこと
乙43	災害時気象報告平成27年9月関東・東北豪	写し	平成 27.12.4	同上

	雨及び平成27年台風第18号による大雨等 (気象庁)				
乙44	天気予報等で用いる用語 (気象庁ホームページ)	写し	平成 30.2.18 プリント アウト	線状降水帯の定義	
乙45	報告書「流域平均時間 雨量20mm超過比較」 (関東地方整備局職員)	原本	平成 31.2.25	本件降雨により石井地点上 流域では流域平均時間雨量 20ミリメートル以上が1 1時間にわたって発生して いたこと	
乙46 の1	報告書「平方地点の年 最高水位データ一覧」 (事務所職員)	原本	平成 31.2.25	平方地点において平成27 年9月10日に観測史上1 位の水位を記録したこと	
乙46 の2	報告書「平方地点の本 件洪水時における時刻 水位月表」 (事務所職員)	原本	平成 31.2.25	平方地点において平成27 年9月10日にハイウォー ターレベルを8時間もの間 上回る水位に至っていたこ と	
乙47	報告書「平方地点の年 最大流量データ一覧」 (事務所職員)	原本	平成 31.2.25	平方地点において平成27 年に既往最大流量を観測し たこと	

乙48	平成27年9月関東・東北豪雨による本県の被害状況について（平成29年10月16日現在） （茨城県）	写し	平成 29.10.16	本件降雨による人的被害及び住宅被害等	
乙49	河川管理統計（平成29年度）（抜粋）（国土交通省水管理・国土保全局水政課）	写し	平成 29	平成29年4月30日時点における全国及び管内の一级河川に係る水系及び河川の数	
乙50 の1	主な洪水とこれまでの治水対策 那珂川水系 （国土交通省）	写し		鬼怒川の河川管理は財政的制約が内在すること	
乙50 の2	主な洪水とこれまでの治水対策 小貝川 （国土交通省）	写し		同上	
乙50 の3	近年の主な治水対策 小貝川 （国土交通省）	写し		同上	
乙51	首都圏外郭放水路 （国土交通省関東地方整備局江戸川河川事務所）	写し	平成 26	同上	

乙52	河川定期縦横断測量業務実施要領・同解説 (財団法人日本建設情報総合センター)	写し	平成 9.6	堤防の不同沈下の調査方法	
乙53	報告書「H27.3時点 堤防整備状況(堤防高)について」 (関東地方整備局職員)	原本	平成 31.2.25	鬼怒川の河川整備が遅延していたとは認められないこと	
乙54	平成15年度若宮戸地先築堤設計業務報告書 (抜粋) (サンコーコンサルタント株式会社)	写し	平成 16.3	若宮戸地区において堤防整備を検討するために設計業務を委託していたこと	
乙55	H26年三坂地先外築堤護岸設計業務設計報告書(抜粋) (株式会社建設技術研究所)	写し	平成 27.3	本件砂堆が民間開発により掘削されたことなどを受けて、若宮戸地区において堤防整備を検討するために築堤等の設計業務を委託していたこと	1枚目 (4-1 ページ) にあるH 24はH 26の誤 り
乙56	H26三坂地先外築堤護岸設計業務設計図面集(若宮戸地先 築堤予備設計) (株式会社建設技術研	写し	平成 27.3	同上	

	究所)				
乙57 の1	フォトギャラリー笹の 川あわや氾濫「首の皮 一枚」 (福井新聞オンライン)	写し	平成 31.1.23 プリント アウト	土嚢の設置は出水時の水防 活動における越水対策や河 川工事における仮締切とし て一般的に用いられる手法 であること	
乙57 の2	「台風再襲来に関空限 界＝土のうで応急、停 泊場所指示も」 (時事ドットコミュニ ース)	写し	平成 31.1.23 プリント アウト	同上	
乙58	サンジャンボ土木用 (大型土のう) (光陽マテリアル株式 会社)	写し	不詳	本件溢水前に設置した土嚢 は耐久性を考慮したもので あったこと	
乙59	鬼怒川左岸21kmの 堤防沈下量と常総市内 の沈下量の比較 (事務所職員)	写し	平成 31.2.20	上三坂地区における堤防及 び堤内地の沈下の状況等	